

## 取付・取扱説明書

### はじめに

部品番号

◆コペン (DBA-LA400K)

17400-X240

この度は、D-SPORT製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、本製品の取付、取り扱いについての要領と注意を記載してあります。安全に正しく装着していただくために、装着作業前にこの取付・取扱説明書を最後までお読みいただき、装着上の注意事項などについて十分にご理解の上、正しく取付・取り扱いいただきますようお願いいたします。なお、本書は必ずお客様にお渡しく下さい。

### 構成部品

作業をはじめる前に構成部品がそろっているか確認してください。

※別紙をご参照ください。

### 組み付け作業手順

※別紙をご参照ください。

### ご使用になるお客様へ

- お客様、または第三者が、この製品の誤った取り扱いや、誤ったご使用によって受けられたいかなる損害について、当社は一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

### 警告

- 本製品の車体への組み付けは、必ず資格のある認証工場で行なってください。
- 車種別専用設計になっておりますので、適応車種以外の車両には絶対に使用しないでください。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対に行なわないでください。

※組み付け不良により発生した破損事故等について、当社は一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

### 組み付け後の注意事項

装着後200~300km走行した後にもう一度各部のボルト類の増し締めと、各フランジ間のガス漏れの点検をして下さい。

### 注意

- 安全且つ快適にご使用いただく為に、日常点検を実施してください。
- 日常点検または走行中に異常、異音がある場合は、速やかに資格のある認証工場にご相談いただき、適切な処置を施してください。
- 本製品取付後の慣らし等は特に必要ありませんが、ドライバーが慣れるまで、しばらくの間は急ハンドル、急ブレーキ等の急激な操作はお控えください。

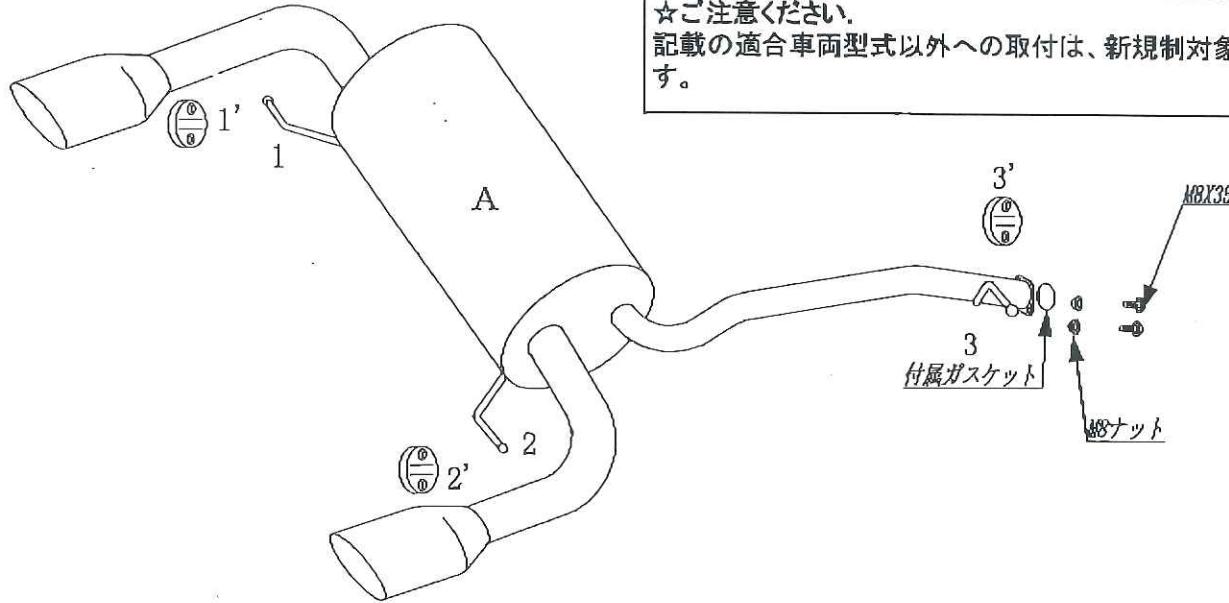
※経年変化による、外傷や機能上のクレームには応じかねますのであらかじめご了承ください。  
また、違法改造車輛への組み付けにより、もしくは日常点検を怠り発生した破損事故について、当社は一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

SP8002

# 新規制対応

名称	型式	品番	車名	車両型式	年式	エンジン型式	構成部品及び付属品リスト												
SPECIAL	SP8002	17400-X240	ダイハツ コペン	DBA-LA400K (MT,CVT 共通)	2014/6~	KF	<table border="1"> <thead> <tr> <th>品名</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本体(A)</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>本取極説明書</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>ガスケット(渦巻き)44X57</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>ボルト(M8X35)</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>ナット(M8)</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>	品名	数量	本体(A)	1	本取極説明書	1	ガスケット(渦巻き)44X57	1	ボルト(M8X35)	2	ナット(M8)	2
品名	数量																		
本体(A)	1																		
本取極説明書	1																		
ガスケット(渦巻き)44X57	1																		
ボルト(M8X35)	2																		
ナット(M8)	2																		

☆ご注意ください。  
記載の適合車両型式以外への取付は、新規制対象外になります。



品名	数量
本体(A)	1
本取極説明書	1
ガスケット(渦巻き)44X57	1
ボルト(M8X35)	2
ナット(M8)	2

最低必要工具

メガネレンチ	12mm14mm
ソケットレンチ	12mm14mm
トルクレンチ	

## 組付作業手順

### 警告!

作業中の怪我・火傷

装着作業は専門の整備工場などに依頼してください。  
【(1)ご使用前に】を十分に理解した上で作業を実施してください。  
※ 装着作業は必ず2名以上で行なってください。  
※ 文中の純正とは自動車メーカーの標準装着品の意味

#### 1. 「本体(A)の仮組付け」

本体(A)の取り付けブラケット(1)(2)(3)を純正吊下げラバーステア(1')(2')(3')の順番に確実に差し込み、純正マフラー後側フランジと本体(A)フランジの間に、付属ガスケットを挟み、付属ボルト(M8X35)を差し込み、反対側から付属ナット(M8)で仮締め付けして下さい。

#### 2. 「装着状態の確認」

全体の本組付けが完了したら、もう一度マフラーを手で揺すって各部のクリアランスを確認してください。エンジンを始動して暖気し、約2500回転にして各フランジからの排気漏れ、又は各部の異常音を点検してください。運転して再度、各フランジからの排気漏れ、又は各部の異常音を点検してください。異常があれば最初からやり直して下さい。  
《面倒でも必ず最初からやり直して下さい。》

以上で当社マフラーの装着が完了しました。  
もう一度本取極説明書をよく読んで安全で快適なドライブをしましょう。

お願い!

装着後200~300km走行した後にもう一度各部のボルト類の増し締めと、各フランジ間のガス漏れの点検をして下さい。